

校 訓

「挑戦」「創造」「協働」

学校教育目標

「志を持って社会を創る人間の育成」

目指す生徒像

「社会で力強く生きる力」を身に付け、生活に生かすことができる生徒

★「社会で力強く生きる力」：本校キャリア発達の見点(育てたい力)の「生活する力」「対人関係形成力」「働く力」「働く意欲等」4領域

令和8年度「重点目標」

生徒の「社会で力強く生きる力」を育むための「学び」と「地域」と「対話」

<p style="text-align: center;">何ができるようになるか</p> <p>1【学校教育の基本】</p> <p>① 学習したことや体験したことを実生活に生かす。 ② 自分の考えや思いを表現する。 ③ 粘り強く最後まで取り組む(課題等への自己調整)。</p>	<p style="text-align: center;">何を学ぶか</p> <p>2【教育課程の編成】</p> <p>① 各教科等で身に付けるべき力や働く力を身に付ける。 ② 感じたことや考えたことを、得意な方法で表現する。 ③ 見通しをもって、自ら活動する。</p>
<p style="text-align: right;">どのように学ぶか</p> <p>3【教育課程の実施】</p> <p>○ 基礎的・基本的な事項の着実な習得を目指した教育活動。 ○ 各教科等で相互に連携した学習活動。 ○ 地域社会や資源を活用した体験活動。 ○ 主体的に目標や計画をたて、振り返ることができる行事や学習活動。</p>	
<p style="text-align: right;">子どもたちの発達をどのように支援するか</p> <p>4【現在及び将来の生活を見据えた指導】</p> <p>○ 生徒一人一人の良さや可能性を、把握し伸ばす指導・支援に努める。 ○ 家庭や関係機関等と連携して、生徒一人一人の教育的ニーズに応じた教育を行う。 ○ 教職員間で情報共有を行い、連携・協働して指導・支援に当たる。</p>	
<p style="text-align: right;">何が身に付いたか</p> <p>5【教育課程の評価】</p> <p>① 学んだことを実生活のどの場面でどこを生かしたらよいか考えている。 ② 自分が感じたこと、考えたことを相手やTPOに応じた表現方法で伝えている。 ③ 活動に見通しをもち、やり遂げるにはどうしたらよいか考え、意欲的に行動している。</p>	
<p style="text-align: right;">実施するために何が必要か</p> <p>6【指導體制の充実／家庭・地域との連携・協働】</p> <p>○ 「千歳高支の学びスタイル(生徒が「挑戦」「創造」「協働」したくなる学び)」を基盤とした授業づくりの推進。 ○ 個別の教育支援計画や個別の指導計画を活用した家庭、関係機関等との連携強化。 ○ 校外外における交流及び共同学習の一層の推進。 ○ 地域の教育力の活用や地域との関係機関との情報共有の促進。</p>	

※ ①～③は、学習指導要領の「資質・能力の三つの柱」及び「評価の3観点」で整理

千歳高等支援学校の「生徒の実態等」と「学校・地域環境」

「生徒の実態」と「必要な体験・経験」	「学校」と「地域環境：千歳市」
<p><input type="checkbox"/> 明るく素直で、挨拶・謝意等を表現できる生徒。 <input type="checkbox"/> 丁寧で、正確な作業ができる生徒。 <input checked="" type="checkbox"/> 卒後の生活(仕事/生活)に向けた実体験。 <input checked="" type="checkbox"/> 働く上での質問や改善を考える経験。 ★「社会で力強く生きる力」：本校キャリア発達の見点4領域との関連</p>	<p>* 通学型の学校 * 自然と都市機能が融合したまち * 農業と工業のバランスがとれたまち * 暮らしやすいまち</p>

「社会で力強く生きる力」の育成を目指した、千歳高等支援学校の教育(基本方針)

確かな学力	豊かな人間性	健康・安全	発達の支援
<p>将来の自立及び社会参加に繋がる確かな学力の育成に努める。</p>	<p>教育活動全体を通じて、豊かな心の育成に努める。</p>	<p>健康で安全な社会生活を営むための資質・能力の育成に努める。</p>	<p>個々のよさを活かし可能性を最大限に引き出す教育実践に努める。</p>

